

2025 年

ソーラー・人カボートレース

全日本選手権大会

報告書



開催場所：静岡県湖西市・ボートレース浜名湖

実施日：2025年12月6日(土)、7日(日)



日本ソーラー・人カボート協会

JAPAN SOLAR & HUMAN POWERED BOAT ASSOCIATION



背景は大会当日早朝の浜名湖畔の空

表紙の艇は翼走中の COGITO2025 リアフェアリング仕様

HISTORY OF RACES

大会37年の歩みと点描

回数	大会開催年度	大会名	場所	主催者	記事	ソーラー隻数	人カ隻数
1	1989	浜名湖ソーラーボートレース	ヤマハマリナ浜名湖	浜松青年会議所	浜松JCの単年度事業として開催		
2	1990	浜名湖ソーラーボートレース	ヤマハマリナ浜名湖	ヤマハ発動機(株)			
3	1991	浜名湖ソーラーボートレース	ヤマハマリナ浜名湖	浜名湖ソーラー協会	浜名湖ソーラー協会設立、第1回夢の船コンテスト		
4	1992	浜名湖ソーラーボートレース	ヤマハマリナ浜名湖	浜名湖ソーラー協会	第2回夢の船コンテスト		
5	1993	浜名湖ソーラーボートレース	浜名湖競艇場	浜名湖ソーラー協会	第3回夢の船コンテスト		
6	1994	ソーラー・人カボートレース	浜名湖競艇場	日本ソーラー・人カボート協会	ソーラーと人カが合流。日本ソーラー・人カボート協会設立	23	25
7	1995	ソーラー・人カボートレース	浜名湖競艇場	日本ソーラー・人カボート協会	ソーラー人カの合計参加艇65隻		
8	1996	ソーラー・人カボートレース	浜名湖競艇場	日本ソーラー・人カボート協会		16	37
9	1997	ソーラー・人カボートレース	ヤマハマリナ浜名湖	日本ソーラー・人カボート協会		16	27
10	1998	ソーラー・人カボートレース	浜名湖競艇場	日本ソーラー・人カボート協会		19	34
11	1999	ソーラー・人カボートレース	三ヶ日青年の家	日本ソーラー・人カボート協会		21	22
12	2000	ソーラー・人カボートレース	浜名湖競艇場	日本ソーラー・人カボート協会	スーパーフェニックス世界記録	21	24
13	2001	ソーラー・人カボートレース	浜名湖競艇場	日本ソーラー・人カボート協会		20	20
14	2002	ソーラー・人カボートレース	天竜ボート場	日本ソーラー・人カボート協会		18	21
15	2003	ソーラー・人カボートレース	浜名湖競艇場	日本ソーラー・人カボート協会		16	20
16	2004	ソーラー・人カボートレース	浜名湖競艇場	日本ソーラー・人カボート協会		21	23
17	2005	ソーラー・人カボートレース	佐鳴湖清艇場	日本ソーラー・人カボート協会		15	14
18	2006	ソーラー・人カボートレース	三保内浜海水浴場	日本ソーラー・人カボート協会		9	18
19	2007	ソーラー・人カボートレース	三保内浜海水浴場	日本ソーラー・人カボート協会		13	19
20	2008	ソーラー・人カボートレース	三保内浜海水浴場	日本ソーラー・人カボート協会		9	18
21	2009	ソーラー・人カボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	日本ソーラー・人カボート協会		6	14
22	2010	ソーラー・人カボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	日本ソーラー・人カボート協会		4	12
23	2011	ソーラー・人カボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	日本ソーラー・人カボート協会		4	11
24	2012	ソーラー・人カボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	日本ソーラー・人カボート協会		4	10
25	2013	ソーラー・人カボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	日本ソーラー・人カボート協会		4	12
26	2014	ソーラー・人カボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	日本ソーラー・人カボート協会		3	9
27	2015	ソーラー・人カボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	日本ソーラー・人カボート協会		4	10
28	2016	ソーラー・人カボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	日本ソーラー・人カボート協会		3	10
29	2017	ソーラー・人カボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	日本ソーラー・人カボート協会		5	13
30	2018	ソーラー・人カボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	日本ソーラー・人カボート協会	※30回記念大会	2	14
31	2019	ソーラー・人カボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	日本ソーラー・人カボート協会		3	14
32	2020	ソーラー・人カボートレース	ボートレース浜名湖	日本ソーラー・人カボート協会	コロナにより中止	—	—
33	2021	ソーラー・人カボートレース	ボートレース浜名湖	日本ソーラー・人カボート協会	コロナにより中止	—	—
34	2022	ソーラー・人カボートレース	ボートレース浜名湖	日本ソーラー・人カボート協会	*HV 1隻参加	5*	12
35	2023	ソーラー・人カボートレース	ボートレース浜名湖	日本ソーラー・人カボート協会	*HV 1隻参加	7*	13
36	2024	ソーラー・人カボートレース	ボートレース浜名湖	日本ソーラー・人カボート協会	*HV 1隻参加	10*	13
37	2025	ソーラー・人カボートレース	ボートレース浜名湖	日本ソーラー・人カボート協会	*HV 1隻参加 初の冬季大会	9*	11

目次

- P01 集合写真、目次
- P02 大会の来歴
- P03 名誉会長ご挨拶
- P04 会長ご挨拶
- P05 エントリーリスト
- コース図
- P06 スケジュール
- P07~P14 艇とチームの紹介
- P15~P17 レース結果
- P18 開会式
- P19 ウェルカムパーティー
- P20 表彰式、閉会式
- P21 スポンサーへの謝意
- P22 大会を終えて
- P23 裏表紙



【第37回】2025年 ソーラー・人力ボートレース全日本選手権大会



開催御礼

日本ソーラー・人力ボート協会 名誉会長
元衆議院議員 塩谷 立

2025年ソーラー・人力ボート全日本選手権大会が、「ボートレース浜名湖」を会場に全国各地より多数の参加チーム・艇をお迎えし、盛会のうちに開催できたことを、心より御礼申し上げます。

本大会は競技コンディションにも恵まれ、各種競技を安全かつ円滑に実施する事が出来ました。風光明媚な浜名湖を舞台に開催された本大会は、近年ますます注目を集めている脱炭素社会の実現やSDGsの理念を、時代に先駆けて体現し、地球温暖化防止に寄与する意義深い大会です。

「ボートレース浜名湖」での継続開催となる本大会では、ショートレース、スラロームレース、耐久レースなど、各カテゴリーにおける記録への挑戦を楽しむとともに、競技を通じて、参加者のみならず観戦された多くの方々が『環境にやさしいマインド』を育む貴重な機会となったものと確信しております。

【見て楽しい！ 参加して楽しい！ SDGs マリンスポーツ】をテーマに、今後も広報・啓発活動を積極的に推進し、艇体やシステムの技術革新、操船技術の向上、さらには環境教育の一層の充実を図りながら、大会関係者の一人として包括的な活動を進めてまいりたいと存じます。

地球環境（SDGs）に貢献するマリンスポーツの普及・啓発を第一義とし、“浜名湖がエコマリンスポーツの聖地”として国内外に認知されるとともに、国際交流及び友好親善の推進へと活動の輪を広げていく所存です。

結びに、本大会が成功裏に終えることができたのも、参加チーム並びに選手の皆様はもとより、日本ソーラー・人力ボート協会 会長をはじめ、協賛・後援各団体、運営スタッフ、ボランティアの皆様の多大なるご尽力の賜物であり、深甚なる感謝を申し上げます。

誠に有難うございました。

大会のごあいさつ



日本ソーラー・人力ボート協会
小林 昇

2025年の大会は例年とは違い12月開催となり、天候の面から選手をはじめとし、参加者そして来賓の方々の体調を心配致しましたが、思ったほどの寒さも無く無事スタートをすることができました。

そして大会運営に就きましては、マリンスポーツ財団、浜名湖競艇企業団、湖西市、浜松市等からご来賓をお迎えし、加えてご協賛会社のご協力を頂き無事開催することができ大変感謝申し上げます。

この環境に良いマリンスポーツが浜名湖の地で開催される事は、大変意義深いものがあります。

浜名湖にはホンダ、スズキ、ヤマハ発動機等のマリン産業の開発基地があり、世界に広がる船外機や、浜名湖生まれである水上オートバイ等、長年にわたって世界のマリンレクリエーションを支えてきた世界一の湖であります。

この湖の一端で自ら製作にかかわったボートで競技に参加することは、良き思い出になるものと確信致しております。

当大会は世界の人々に使って喜んで頂く職業的なボート製作や推進機の製作とは異なり、チームの為、自分の為という視点を持ったボート製作であり、競技を通じて環境に良いマリン技術の向上を楽しむものでもあります。

従いまして競技から得られた技術や思考、経験は今後の人生に生かせるものと思われ、次回も新しい夢をもって挑まれる事を期待したいと思います。

当協会もこうした機会を長く続けられるように皆様と共に努力したいと考えております。

尚、開催が12月という初めての経験の中、競技全体の運営や準備に御尽力頂きましたご協賛会社やボランティアの皆様にあらためて感謝申し上げます。

ENTRY LIST 参加艇一覧

2025年 ソーラー・人カポートレース 全日本選手権大会 エントリーリスト

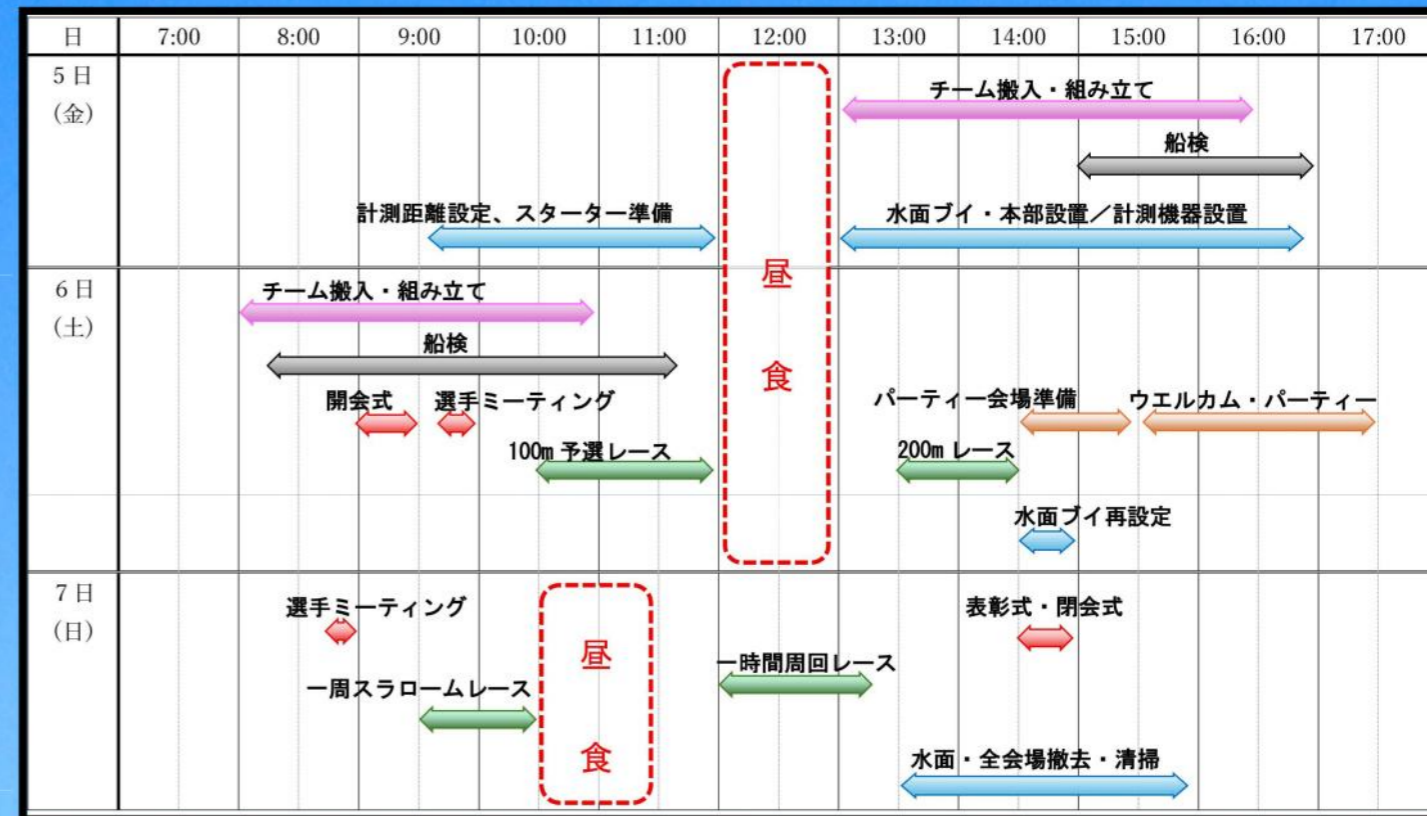
艇番	クラス	部門	船名	チーム名	100m	1周	1時間
2	ソA	一般	WHITE HAWK S-29	都田チャレンジ	○	○	○
5	ソA	学生	YATAGARASU	東京大学ソーラー・人カポートレーシング	○	○	○
6	ソA	一般	OXOX-11	オックス	○	○	○
7	ソA	一般	SAVOIA(サヴォイア)	マンマユート	○	○	○
8	ソA	学生	強 ing ショートケーキ	鳥羽商船高等専門学校	○	○	○
29	ソB	学生	覚醒山下号	鳥羽商船高等専門学校	○	○	○
31	ソB	一般	我流	長良フンディ	○	○	○
34	ソB	一般	Kojikoji2	焼津ヨット連盟	○	○	○
42	人A	一般	COGITO 2025	チーム COGITO	○	○	○
48	人A	一般	エンゼル フィッシュ	FRP が固まらんチーム	○	○	○
60	人B	一般	HWS Cat II (イオスカット)	Team Adagio(チーム アダージョ)	○	○	○
61	人B2	一般	スイングロールフリッパー 4	スイングロールフリッパー	○	○	○
62	人B2	一般	フェニックス	日本艦漕連盟	○	○	○
63	人B	学生	汐風	産技高専海洋環境研究部	○	○	○
64	人B	一般	グッピー	FRP が固まらんチーム	○	○	○
68	人B	一般	汐彩	海洋環境研究会 OB	○	○	○
70	人B2	一般	Bamboo	焼津ヨット連盟	○	○	○
73	人B2	一般	ゴールデン Dolphin	トラポン	○	○	○
79	人B	学生	熱風	庄内未来研究所テクノロジー課	○	○	○
91	HV	一般	スティーブ 21号	すてい〜うんすん	○	○	○

クラス	クラス名称	推進力	水中翼	クラス	クラス名称	推進力	水中翼
ソA	ソーラーボート部門 クラスA	480W*	可	人B	人カポート部門 クラスB	2名まで可	不可
ソB	ソーラーボート部門 クラスB	100W*	不可	人B2	人カポート部門 クラスB2	2名まで可	不可
人A	人カポート部門 クラスA	2名まで可	可	HV	ハイブリッド部門	1人+100W*	不可

ソーラー、HV の*W 数はソーラーパネルの呼称出力とする
 人 B2 はスクリュープロペラを使用しない推進方式を有する艇とする

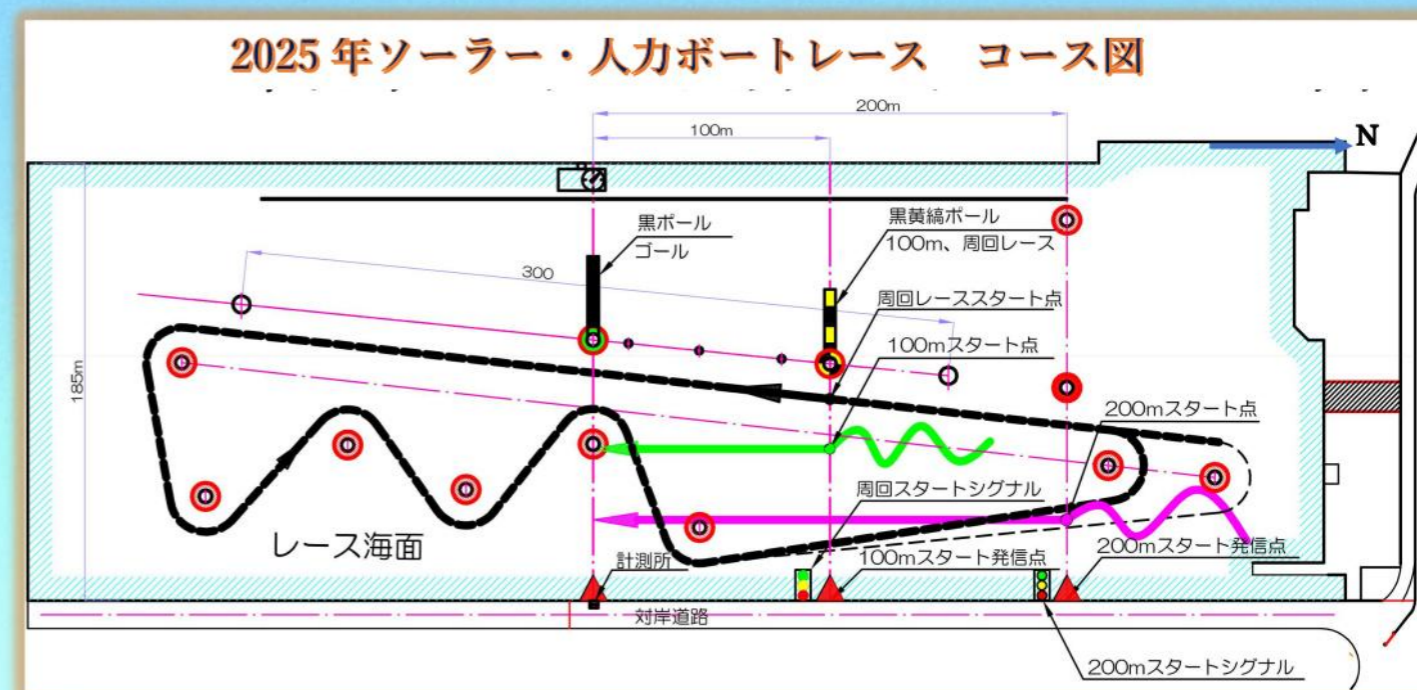
TENTATIVE SCHEDULE OF EVENTS

2025年ソーラー・人カポートレース全日本選手権大会プログラム



- ① 今大会では協会船検の時間を 100m 予選終了まで延長し、船検完了艇より順次 100m 予選走実施。
- ② 100m にトライ出来なくとも 200m レースには下位グループで出場可能。但し船検合格が前提条件。

THE COURSE



* レーススタンバイ時間短縮のため今年から航走方向を南進に変更した。結果は良好で今後もこれで進めたい

ソーラーA



2

☆WHITE HAWK S-29
 ☆都田チャレンジ
 ☆静岡県浜松市
 松本真芳 河合荘景 中野宏康
 柳田祥之



5

☆YATAGARASU
 ☆東京大学ソーラーボートレーシング
 ☆東京都
 田口新風 澤樹鷹人 三木菜摘
 中川誠



6

☆OXOX-11
 ☆オックス
 ☆東京都
 佐々木敦



7

☆SAVOIA
 ☆マンマユート
 ☆静岡県浜松市
 鶴羽功 柏山智幸 幸田光海
 戸田純実



ソーラーA



8

☆強 ing ショートケーキ
 ☆鳥羽商船高等専門学校
 ☆三重県鳥羽市
 古森郁尊 稲岡陸 寺上真叶
 水谷悠人

ロングレースで翼走中の WHITE HAWK 後翼の様子がよくわかる



一周スラロームで快調な走りを見せる YATAGARASU



YATAGARASU のア
 ウトリガースポンソン
 はピアノフィニッシュ



SUZUKI CLEAN OCEAN PROJECT

スズキは海洋環境の改善に取り組んでいます。

1. クリーンアップ・ザ・ワールドキャンペーン
2. プラスチック梱包資材の削減
3. 海洋マイクロプラスチックの回収

世界初マイクロプラスチック回収装置(MPC)標準装備の船外機の開発

スズキの製品を使って、海洋マイクロプラスチックごみを減らすことができないか、それもエンジンの性能に影響を及ぼさず、環境を害さない方法でできないか、とスズキは考えました。この解決策として、マイクロプラスチック回収装置を開発しました。



特長

- いつも通りボートイングを楽しむだけで、マイクロプラスチックが回収できる。
- エンジンの冷却に使用した水からマイクロプラスチックを回収する。
- 仮にフィルターが目詰まりしてもパフォーマンスに影響のない構造となっている。

2022年7月より5機種に標準装着 ※DF140B/BG DF115B/BG DF100C



クリーンオーシャンプロジェクト

ソーラーB



29

☆覚醒山下号
 ☆鳥羽商船高等専門学校
 ☆三重県鳥羽市
 稲葉諒 九鬼涉吾



31

☆我流
 ☆長良フレンディー
 ☆岐阜県垂井町
 富永常夫



34

☆Kojikoji2
 ☆焼津ヨット連盟
 ☆静岡県島田市
 小嶋日出一



人カA



42

☆COGITO 2025
 ☆チーム COGITO
 ☆静岡県浜松市
 深村英明 北澤大志 船越育雄
 上村正毅 松野央 長坂雅之



48

☆エンセルフィッシュ
 ☆FRP が固まらんチーム
 ☆大阪府高槻市
 川上伸一 渋谷慎之 小清水純一



人力B



60

☆Hwç Cat II (エオス キャット II)
 ☆Team Adagio
 ☆愛知県豊橋市
 大庭恭二 及川健太



63

☆伊國
 ☆産技高専海洋環境研究部
 ☆東京都
 石川貴之 増田元樹 竹内信吾 丹野紅葉
 有山礼也 江崎竜之介 阿部真希



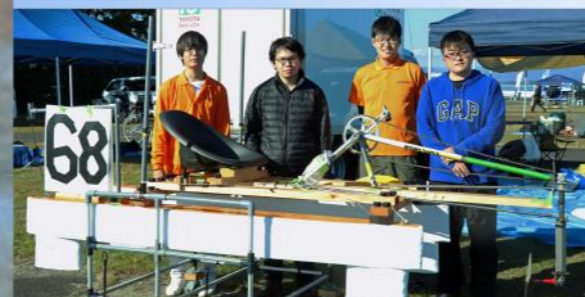
64

☆クッピー
 ☆FRP が固まらんチーム
 ☆大阪府高槻市
 川上伸一 渋谷慎之 小清水純一



68

☆伊彩
 ☆海洋環境研究会 OB チーム
 ☆東京都
 齊藤領太 鈴木秋就 五十嵐博紀
 宮内柗 玉置伸太郎



人力B



79

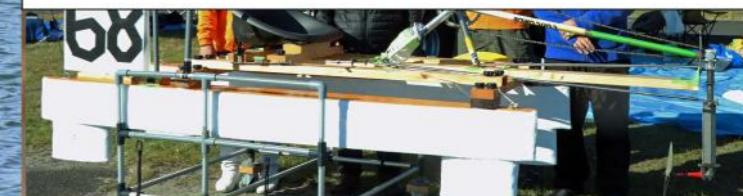
☆熱風
 ☆庄内未来研究所テクノロジー課
 ☆静岡県浜松市
 夏目聡美 江島柗二 袴田健彦
 加藤誉 佐藤快俐



Episode1 #68伊彩の奮闘



本艇は船体長が短いので重心位置の移動によるトリム変化が敏感でこのような走行姿勢に落ち着けるまでには相当な試行錯誤があったと思われる。特異な推進系の配置(トラクタータイプのプロペラ配置)とそれを旋回させるステアリング装置、船底下部のバルジ等種々の手当てが見て取れる。激しい航走は期待出来ないかもしれないが今大会での全レースを無難にこなした成果は賞賛に値する。できればもう少し浮力の大きいHullが欲しい!



Episode2 係船方法の一例



レース時間短縮のため1日1回の上下架を#60艇で実践してみた。そのための簡易な係船方法は
 1, 船首尾ロープをハの字に張る
 2, 中央部をつめ竿で押しやり固定。これでフェンダー無しでも係船出来た。
 3, 但し浸水や修理の必要が無い健全な艇であることが前提である。



人力 B2



61

☆フリップパー4
☆スイングロールフリップパー
☆神奈川県返子市
横井達郎



62

☆フェニックス
☆日本船漕連盟
☆静岡県吉田町
婆羅おさむ 榊原玄



70

☆Bamboo
☆焼津ヨット連盟
☆静岡県島田市
小嶋日出一 竹島弘



73

☆ゴールドドルフィン
☆トラボン
☆三重県名張市
櫻井博士



ハイブリッド



91

☆スティーブ21号
☆すていーぐんすん
☆愛知県名古屋市
吉崎博俊 宮川貴誉子
大澤くる美



スティーブ21号のハイブリッドシステムは電動機駆動のプロペラが最終推進器であり。その電源であるバッテリーの充電をソーラーパネルと手回し発電機1台で賄っている。



ゴールドドルフィン 上下動ヒレ推進

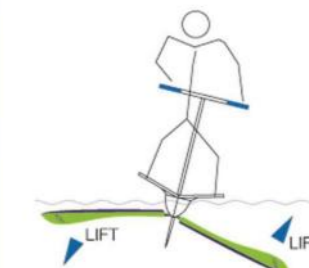


フェニックス 船漕船



フリップパー4 ヒレ推進

スティーブ21号 ハイブリッド推進



船を横に揺らしてフリッパーを羽ばたいて前に進みます
フリッパーの揚力で前進と安定性を同時に。
自転車と同じく走り出すと安定します

Race結果 2025年 ソーラー・人カボートレース全日本選手権大会クラス別成績表

艇番	部門	船名	チーム名	総合順位		100m		200m		一周スラローム、		一時間耐久						
				クラス 順位	総合 順位 合計	クラス 順位	全体 順位	クラス 順位	全体 順位	クラス 順位	全体 順位	クラス 順位	全体 順位	周 回数	タイ ム			
●ソーラーポート部門 クラスA																		
2	一般	WHITE HAWK S-29	都田チャレンジ	1	3	1	1	1	1	1	1	1	1	3:01.30	1	12	1:06:15.61	
5	学生	YATAGARASU	東京大学ソーラーボートレーシング	2	24	2	5	3	13	2	3	8	6	6:45.07	2	8	1:14:03.59	
6	一般	OXOX-11	オックス	3	34	4	12	4	15	DNR	3	9	10	14:30.75	3	5	1:07:59.66	
7	一般	SAVOIA(サヴォイア)	マンユート	4	36	3	7	2	10	2:55.86	4	12	14	25:33.53	4	0	DNR	
8	学生	強ingヨートケーキ	鳥羽商船高等専門学校	5	42	5	15	DNR	4	15	DNR	4	14	DNR	4	0	DNR	
●ソーラーポート部門 クラスB																		
29	学生	覚醒山下号	鳥羽商船高等専門学校	3	42	3	15	DNR	3	15	DNR	3	14	DNR	3	0	DNR	
31	一般	我流	長良フレンドイ	3	42	3	15	DNR	3	15	DNR	3	14	DNR	3	0	DNR	
34	一般	Kojikoji 2	焼津ヨット連盟	3	42	1	8	0:49.44	3	15	DNR	3	14	DNR	3	0	DNR	
●人カボート部門 クラスA																		
42	一般	COGITO 2025	チーム COGITO	1	6	1	2	0:15.59	1	2	0:38.59	1	2	6:41.91	1	2	1:09:44.51	
48	一般	エンゼル フイツュ	FRP が固まらんチーム	2	12	2	3	0:20.99	2	4	1:14.53	2	5	8:48.39	2	3	1:08:48.64	
●人カボート部門 クラスB (PROP有り)																		
60	一般	Hiós Cat II (エオスキヤット)	Team Adagio(チーム アダージョ)	2	17	2	6	0:37.51	2	5	1:31.66	2	6	9:23.45	3	6	1:09:06.62	
63	学生	汐風	産技高専海洋環境研究部	5	35	5	15	DNR	4	8	1:52.45	5	14	DNR	5	0	DNR	
64	一般	グッピー	FRP が固まらんチーム	1	11	1	4	0:27.24	1	3	1:07.73	1	4	8:40.25	1	4	1:08:59.03	
68	一般	汐彩	海洋環境研究会OBチーム	4	30	4	11	1:06.61	5	11	3:18.47	3	8	13:25.90	4	11	1:10:32.54	
79	学生	熱風	庄内未来研究所テクノロジ-課	3	23	3	9	0:50.55	3	7	1:48.37	4	11	23:09.50	2	5	1:13:15.37	
●人カボート部門 クラスB (PROP無し)																		
61	一般	スイングロールブリッパ4	スイングロールブリッパ-	3	39	2	14	1:37.45	3	12	3:45.40	4	13	DNR	4	14	0	DNR
62	一般	フェニックス	日本船漕連盟	4	41	4	15	DNR	4	15	DNR	4	13	DNR	3	13	1:15:21.39	
70	一般	Bamboo	焼津ヨット連盟	2	28	4	15	DNR	1	6	1:47.31	4	13	DNR	2	9	1:14:14.68	
73	一般	ゴールドフィン	トラボン	1	23	1	10	0:56.90	2	9	1:52.68	1	7	11:17.38	1	7	1:13:42.29	
●ハイブリットポート部門 (参考出走)																		
91	一般	スティーブ21号	すていへー"んすん	1	36	1	13	1:21.57	1	14	4:13.18	1	10	23:09.06	1	12	3	1:12:30.03

赤字:過去5大会の自己新記録

Race結果 2025年 ソーラー・人カボートレース全日本選手権大会

ヨートルズ決勝アウト 100m 結果

DNR...航走せず DSQ...失格

順位	艇番	クラス	部門	船名	チーム名	タイム
1	2	ソA	一般	WHITE HAWK S-29	都田チャレンジ	0:08.08
2	42	人A	一般	COGITO 2025	チーム COGITO	0:15.59
3	48	人A	一般	エンゼル フイツュ	FRP が固まらんチーム	0:20.99
4	64	人B	一般	グッピー	FRP が固まらんチーム	0:27.24
5	5	ソA	学生	YATAGARASU	東京大学ソーラーボートレーシング	0:36.71
6	60	人B	一般	Hiós Cat II (エオスキヤット)	Team Adagio(チーム アダージョ)	0:37.51
7	7	ソA	一般	SAVOIA(サヴォイア)	マンユート	0:44.38
8	34	ソB	一般	Kojikoji 2	焼津ヨット連盟	0:49.44
9	79	人B	学生	熱風	庄内未来研究所テクノロジ-課	0:50.55
10	73	人B2	一般	ゴールドフィン	トラボン	0:56.90
11	68	人B	一般	汐彩	海洋環境研究会OBチーム	1:06.61
12	6	ソA	一般	OXOX-11	オックス	1:13.12
13	91	HV	一般	スティーブ21号	すていへー"んすん	1:22.00
14	61	人B2	一般	スイングロールブリッパ4	スイングロールブリッパ-	1:37.45
15	8	ソA	学生	強ingヨートケーキ	鳥羽商船高等専門学校	DNR
15	29	ソB	学生	覚醒山下号	鳥羽商船高等専門学校	DNR
15	31	ソB	一般	我流	長良フレンドイ	DNR
15	62	人B2	一般	フェニックス	日本船漕連盟	DNR
15	63	人B	学生	汐風	産技高専海洋環境研究部	DNR
15	70	人B2	一般	Bamboo	焼津ヨット連盟	DNR

赤字は5年間自己新

Race結果

2025年 ソーラー・人カボートレース全日本選手権大会

ヨートルズ決勝アウト 200m 結果

DNR...航走せず DSQ...失格

順位	艇番	クラス	部門	艇名	艇名	チーム名	タイム
1	2	ソA	一般	WHITE HAWK S-29	都田チャレンジ	都田チャレンジ	0:21.71
2	42	人A	一般	COGITO 2025	チーム COGITO	チーム COGITO	0:38.59
3	64	人B	一般	グッピー	FRP が固まらんチーム	FRP が固まらんチーム	1:07.73
4	48	人A	一般	エンゼル フイツュ	FRP が固まらんチーム	FRP が固まらんチーム	1:14.53
5	60	人B	一般	Hiós Cat II (エオスキヤット)	Team Adagio(チーム アダージョ)	Team Adagio(チーム アダージョ)	1:31.66
6	70	人B2	一般	Bamboo	焼津ヨット連盟	焼津ヨット連盟	1:47.31
7	79	人B	学生	熱風	庄内未来研究所テクノロジ-課	庄内未来研究所テクノロジ-課	1:48.37
8	63	人B	学生	汐風	産技高専海洋環境研究部	産技高専海洋環境研究部	1:52.45
9	73	人B2	一般	ゴールドフィン	トラボン	トラボン	1:52.68
10	7	ソA	一般	SAVOIA(サヴォイア)	マンユート	マンユート	2:55.86
11	68	人B	一般	汐彩	海洋環境研究会OBチーム	海洋環境研究会OBチーム	3:18.47
12	61	人B2	一般	スイングロールブリッパ4	スイングロールブリッパ-	スイングロールブリッパ-	3:45.40
13	5	ソA	学生	YATAGARASU	東京大学ソーラーボートレーシング	東京大学ソーラーボートレーシング	3:58.40
14	91	HV	一般	スティーブ21号	すていへー"んすん	すていへー"んすん	4:13.18
15	6	ソA	一般	OXOX-11	オックス	オックス	DNR
15	34	ソB	一般	Kojikoji 2	焼津ヨット連盟	焼津ヨット連盟	DNR
15	62	人B2	一般	フェニックス	日本船漕連盟	日本船漕連盟	DNR
15	29	ソB	学生	覚醒山下号	鳥羽商船高等専門学校	鳥羽商船高等専門学校	DNR
15	31	ソB	一般	我流	長良フレンドイ	長良フレンドイ	DNR
15	8	ソA	学生	強ingヨートケーキ	鳥羽商船高等専門学校	鳥羽商船高等専門学校	DNR

Race結果

2025年 ソーラー・人カポートレース全日本選手権大会
1周スラロームレース 結果

DNR・航走せず DSQ・失格

順位	艇番	クラス	部門	船名	チーム名	タイム
1	2	ソA	一般	WHITE HAWK S-29	都田チャレンジ	3:01.30
2	42	人A	一般	COGITO 2025	チーム COGITO	6:41.91
3	5	ソA	学生	YATAGARASU	東京大学ソーラーポートレーシング	6:45.07
4	64	人B	一般	グッピー	FRPが固まらんチーム	8:40.25
5	48	人A	一般	エンゼル ファイヴ	FRPが固まらんチーム	8:48.39
6	60	人B	一般	ヒョウ Cat II (エオスキヤット)	Team Adagio(チーム アダージョ)	9:23.45
7	73	人B2	一般	ゴールデンドリーム	トラボン	11:17.38
8	68	人B	一般	汐彩	海洋環境研究会OBチーム	13:25.90
9	6	ソA	一般	OXOX-11	オックス	14:30.75
10	91	HV	一般	スティーブ21号	すていへうんずん	23:09.06
11	79	人B	学生	熱風	庄内未来研究所テカロソノ課	23:09.50
12	7	ソA	一般	SAVOIA(サヴォイア)	マンユート	25:33.53
13	8	ソA	学生	強ingフォートケーキ	鳥羽商船高等専門学校	DNR
13	29	ソB	学生	覚醒山下号	鳥羽商船高等専門学校	DNR
13	31	ソB	一般	我流	長良フレンドイ	DNR
13	34	ソB	一般	Kojikoji 2	焼津ヨット連盟	DNR
13	61	人B2	一般	スイングロールアップハ4	スイングロールアップハ4	DNR
13	62	人B2	一般	フェニックス	日本精漕連盟	DNR
13	63	人B	学生	汐風	産技高専海洋環境研究部	DNR
13	70	人B2	一般	Bamboo	焼津ヨット連盟	DNR

Race結果

2025年 ソーラー・人カポートレース全日本選手権大会
1時間耐久周回レース 結果

DNR・航走せず DSQ・失格

順位	艇番	クラス	部門	船名	チーム名	周回数	最終タイム
1	2	ソA	一般	WHITE HAWK S-29	都田チャレンジ	12	1:06:15.61
2	42	人A	一般	COGITO 2025	チーム COGITO	10	1:09:44.51
3	48	人A	一般	エンゼル ファイヴ	FRP が固まらんチーム	8	1:08:48.04
4	64	人B	一般	グッピー	FRP が固まらんチーム	8	1:08:59.03
5	79	人B	学生	熱風	庄内未来研究所テカロソノ課	8	1:13:15.37
6	60	人B	一般	ヒョウ Cat II (エオスキヤット)	Team Adagio(チーム アダージョ)	6	1:09:06.62
7	73	人B2	一般	ゴールデンドリーム	トラボン	6	1:13:42.29
8	5	ソA	学生	YATAGARASU	東京大学ソーラーポートレーシング	6	1:14:03.59
9	70	人B2	一般	Bamboo	焼津ヨット連盟	6	1:14:14.88
10	6	ソA	一般	OXOX-11	オックス	5	1:07:59.66
11	68	人B	一般	汐彩	海洋環境研究会OBチーム	5	1:10:32.54
12	91	HV	一般	スティーブ21号	すていへうんずん	3	1:12:30.03
13	62	人B2	一般	フェニックス	日本精漕連盟	3	1:15:21.39
14	7	ソA	一般	SAVOIA(サヴォイア)	マンユート	-	DNR
14	8	ソA	学生	強ingフォートケーキ	鳥羽商船高等専門学校	-	DNR
14	29	ソB	学生	覚醒山下号	鳥羽商船高等専門学校	-	DNR
14	31	ソB	一般	我流	長良フレンドイ	-	DNR
14	34	ソB	一般	Kojikoji 2	焼津ヨット連盟	-	DNR
14	61	人B2	一般	スイングロールアップハ4	スイングロールアップハ4	-	DNR
14	63	人B	学生	汐風	産技高専海洋環境研究部	-	DNR

Opening Ceremony

開会式 選手宣誓 選手説明会



浜松市長代理内藤副市長



湖西市長代理片山副市長



山本企業長



太田企業次長



鳥井徳孝浜松市議



須藤京子浜松市議



神間郁子浜松市議



北嶋秀明浜松市産業部長



司会 神間智博



名誉会長 塩谷立



会長 小林昇



MARIS 岡村常務



選手宣誓 都田チャレンジ 中野宏康さん



選手説明会 競技委員長から競技、注意事項の説明

背景は大会当日早朝の浜名湖畔の空

Welcome Party

ようこそ！浜名湖へ



熱い司会をして頂いた神間智博さん 🍷



学生チームへのコーチングで「MIP of 神間さん」のCOGITO 松野央さん



健康面でのきめ細かなご指導を頂いた看護師の荒井様 最後まで有難うございました

Closing Ceremony

表彰式 閉会式



JSHA 小林会長 閉会の辞



ソーラーAクラス総合優勝 都田チャレンジ



ソーラーAクラス総合準優勝 東京大学ソーラーボートレーシング



人力Aクラス総合優勝 チーム COGITO



人力Bクラス総合優勝 FRPが固まらんチーム



人力Bクラス総合準優勝 Team Adagio



人力B2クラス総合優勝 トラボン



会長特別賞 東京大学ソーラーボートレーシング 昨年からの改善効果に対する評価と来年への期待



学生特別賞 庄内未来研究所テクノロジー課 レース期間中の駆動系トラブル対応への評価

自己新記録

- 焼津ヨット連盟 [Kojikoji2]
- Team Adagio [エオスキヤットII]
- 海洋環境研究会OBチーム [汐彩]
- 庄内未来研究所テクノロジー課 [熱風]
- すていーぐんすん [スティープ21]

2025年大会を終えて

競技委員長 中瀬良一



第37回大会は、初めての冬季開催となる12月に実施されました。当初は8月開催を予定していましたが、猛暑による熱中症対策の為延期を決断、会場の都合により12月へと変更。寒さ対策に試行錯誤しながら臨みましたが、両日とも天候に恵まれ、予定した競技をすべて無事に終えることができました。

とはいえ真冬の開催で相応の苦労がありました。胴長靴を履き冬の水面で艇を支えてくださったスタッフやボランティアの皆さま、救助艇の皆さまの献身的なサポートにより、安全に大会を運営できました。改めて深く感謝申し上げます。会場は昨年に続き、安定した水面を誇るボートレース浜名湖でした。

参加艇数は減少を懸念しましたが、関東から関西まで想定以上の20艇が集まり、大会は大いに盛り上がりました。これは「クリーンボートレース」の理念に賛同いただいた結果であり、同時にSDGsへの関心の高まりを感じさせるものでもありました。

各クラスの結果

● ソーラーAクラス

都田「WHITE HAWK S-29」が圧巻の走りで独壇場を築き総合優勝。東京大学「YATAGARASU」も昨年からの改善が顕著で総合準優勝、今後の成長が期待されます。

● ソーラーBクラス

残念ながら全種目完走艇はありませんでした。条件変化に耐えるロバスト性の向上が今後の課題です。

● 人カAクラス

チームCOGITO「COGITO 2025」が総合優勝、全種目1位を獲得し、観客を魅了しました。さらなる自己新記録を目指して挑戦を続けてください。

● 人カBプロペラ有クラス

FRPが固まらんチーム「グッピー」全種目1位で総合優勝、Team Adagio「エオスキャット2」が総合準優勝を獲得しました。

● 人カBプロペラ無クラス

トラポン「ゴールドドルフィン」が焼津ヨット連盟「Bamboo」との接戦を制して総合優勝。日々の改善努力が光りました。

● 特別賞

会長特別賞：「東京大学ソーラーボートレーシング」

昨年からの改善が顕著で今後の伸び代に期待

学生特別賞：「庄内未来研究所テクノロジー課」

中学生チームが先輩チームとのコミュニケーションを通じ、改良点を見つけ好成績を残した

今回、自己新記録を達成したのは●焼津ヨット連盟「Kojikoji 2」●Team Adagio「エオスキャット2」●海洋環境研究会 OB チーム「汐彩」●庄内未来研究テクノロジー課「熱風」●すてい〜うんすん「スティーブ21号」の5チームでした。地道な努力の成果に心から敬意を表します。

最後に、安定した会場を提供して下さったボートレース浜名湖の皆さま、多目的に使えるインフレイタブルボートを寄贈して頂いた株式会社ホープの皆さま、救助に尽力いただいたマリンジェットの皆さま、ボランティアの皆さまに、改めて深く感謝申し上げます。皆さまの支えがあってこそ、本大会は成功を収めることができました。

来年はさらに多くの参加艇を迎え、環境技術の進化を示す場としたいと思います。

THANK YOU, THANK YOU, THANK YOU!

WITHOUT OUR SPONSORS, THE RACES WOULD NOT BE POSSIBLE

協賛企業の皆さま、いつもご支援を賜り有り難うございます。お蔭をもちまして今年も大会を開催することが出来ました、深く感謝致します。





一周スラロームレースのスタート 2025年12月7日

主催



<http://jsha.blue.coocan.jp/>

共催

公益財団法人マリンスポーツ財団

後援

国土交通省
スポーツ庁

経済産業省

一般社団法人 日本マリン事業協会
静岡県/浜松市/湖西市
浜松市教育委員会/湖西市教育委員会